ボレロファンクションポール1型

取付説明書

●このたびは、東洋エクステリア製品をお買いあげいただきましてまことにありがとうございます。

●この取付説明書に示した表示記号の内容は、製品を安全に正しく施工していただき、あなたや他の人々の危害や損害を未然に防止するためのものです。
表示記号の内容を良く理解したうえで、本書の内容（指示）にしたがってください。

●この取付説明書では、次のような記号を使用しています。

安全に関する記号	記号の意味
警告	●取扱いを誤った場合に、使用者が死亡または重傷を負うおそれのある内容を示しています。
注意	●取扱いを誤った場合に、使用者が中・軽傷を負うおそれのある内容、または物的損害のおそれがある内容を示しています。
一般情報に関する記号	
ポイント	●取付手順で、特に注意して作業をしていただきたいことを示しています。 ●守っていただかないと組付けができない内容、または製品全体に後々不具合が発生するおそれのある内容を示しています。
※	●取付説明の内容全体（個々の説明枠）にかかる注意事項を示しています。 ●取付説明の内容に制限がある場合の条件を示しています。
補足	●説明の内容で知っておくと便利なことを示しています。

＜施工の前に＞

注意

- 正しく施工，組付けをするために、施工前に必ず取付説明書をお読みください。
- 製品の施工については、必ず取付説明書にしたがってください。
- 施工終了後、取付説明書は施主様にお渡しください。
- 本製品は、施工現場での加工を前提にした製品です。
- 梱包明細表で必要な部材、部品が揃っているか確認してください。

＜施工上のご注意＞

注意

- ボルト，ネジは弊社純正品の規定本数を確実に締付け、固定してください。
- 取付説明書の順序通りに組付けてください。製品の強度など、性能が低下する場合があります。
- アルミ製品が亜鉛、ステンレス以外の金属と接触する場合は、絶縁処理をしてください。
- 腐食のおそれのある接着剤や化学製品を使用する場合は、製品と接触しないようにするか、接触する部分を完全に養生してください。
- 製品の改造は絶対にしないでください。
- 施工終了後は、ボルト，ネジなどにゆるみがないか確認してください。
- 施工中についた汚れは取除き、誤ってキズをつけた場合は補修塗料で補修してください。

＜基礎工事について＞

注 意

- 基礎部の埋込み深さは製品ごとに決めていますが、現場によって（堅牢な地盤、軟弱な地盤など）基礎部のコンクリートの量（体積）を十分配慮してください。
- コンクリート（またはモルタル）には、塩分を含む砂（海砂）および塩素系や強アルカリ系のコンクリート用混和剤（凍結防止剤、凝固促進剤、急結剤など）は使用しないでください。使用するとアルミなどの金属が腐食する原因になります。必要な場合は非塩素系や非アルカリ系の混和剤をご使用ください。
- モルタルやコンクリートの抽出液が、工事中に製品に付着しないように注意してください。抽出液は強アルカリ性で、シミやムラなどの外観不良の原因になります。
- 製品の表面に付着したモルタルやコンクリートなどは、速やかに拭き取ってください。

＜電気配線工事について＞

注 意

- AC100Vの電線の埋設工事, 配線作業に関しては、電気工事店の有資格者に依頼してください。
- AC100V用の照明器具は、第3種接地工事を行なってください。
- DC12V仕様の照明器具には、専用トランスと電源ケーブルが必要です。AC100Vを接線しないでください。
- 照明用配線と信号線は、電線管による隔離をしてください。
- 照明用配線にはVVF ϕ1.6またはϕ2.0の3芯単線（アース線を含む）を、インターホン用信号にはVCTF0.75mm^{2}のより線またはϕ1.0単線3芯を準備してください。
- AC100V用の照明器具には、周波数50Hz用と60Hz用の2タイプがあります。仕様地域の周波数のものを使用してください。
- 照明器具には「EEスイッチ」、「明るさセンサー」または「入切スイッチ」を別途設けてください。
- ポール内部には、松下電工製CD管　呼び16（内径ϕ16, 外径ϕ22）を使用しています。家側からの配管はPF管呼び16を使用してください。

■梱包明細表

1 本体セット

名　称	略　図	員数 右	員数 左
本体（右）		1	―
本体（左）		―	1
インターホン子機用パッキン		1	1
1-① ϕ5×25サラピアスネジ		4	4
1-② ϕ5×35ナベピアスネジ		4	4
1-③ ϕ4×35ナベピアスネジ		4	4
取付説明書	―	1	1
取扱説明書	―	1	1

2 BA-7型ポスト　オプション

名　称	略　図	員　数
ポスト本体		1

3 ポスト横付け部品セット　オプション

名　称	略　図	員　数
ポスト横付け部品		1
M4×25サラタッピンネジ　※		4
3-① M5×12六角ボルト		4
3-② M5六角ナット		4
3-③ M5平座金		4

4 インターホン　オプション

名　称	略　図	員　数
インターホン親機		1
インターホン子機		1

F121_200203C

5 イリスサイン　オプション

名　称	略　図	員　数
サイン本体		1
5-① φ5.5×45トラス特殊ネジ樹脂プラグ付　※		4
調整チューブ　※		1
ネームシール	―	1

※は、使用しません。

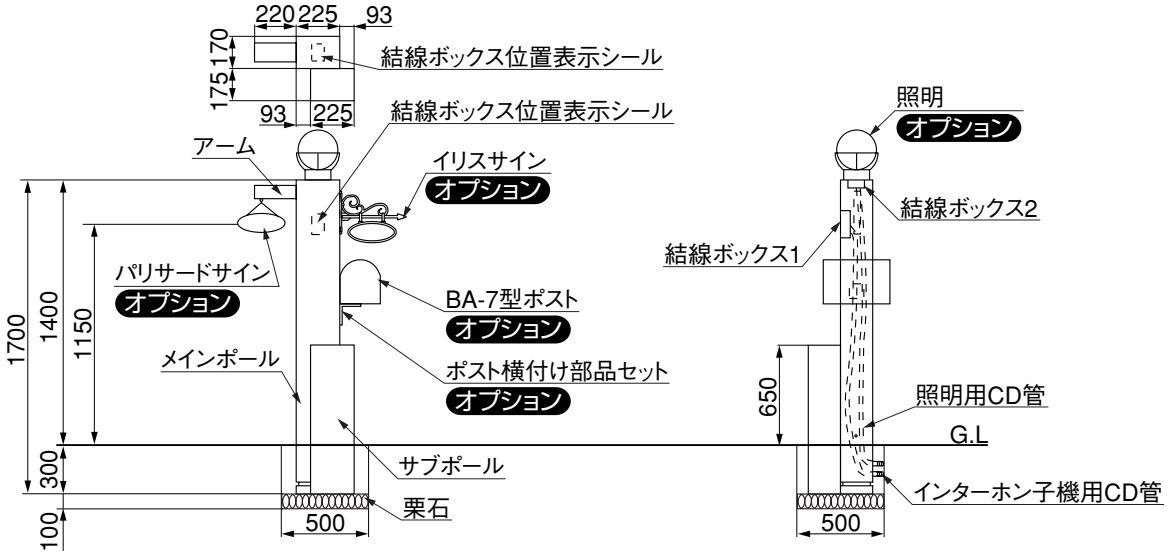
6 パリサードサイン　オプション

名　称	略　図	員　数
サイン本体		1
ネームシールセット	―	1

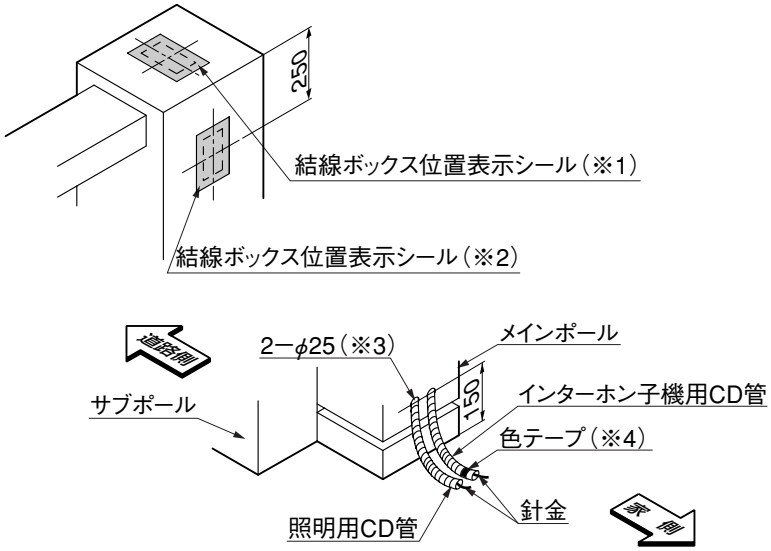
7 照明　オプション

名　称	略　図	員　数
照明本体		1

1. 姿図および基本寸法　※本図は、本体（右）仕様です。



2. 配線用穴加工　※照明・インターホンを取付ける場合の加工です。



❶結線ボックス、位置表示シールの破線に沿って40×50の穴加工をしてください。

補 足

- 照明用の結線ボックスは、メインポール上端のセンター（※1）に内蔵しています。
- インターホン子機用の結線ボックスは、メインポール上端から250の位置（※2）に内蔵しています。

❷メインポールの下面より150の位置にCD管抜出用の穴加工をしてください。（※3）

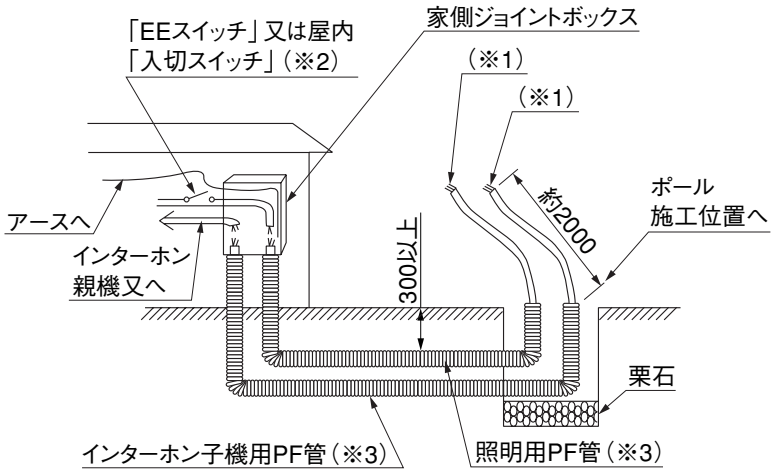
❸メインポール内に内蔵しているCD管を加工した穴から抜出してください。

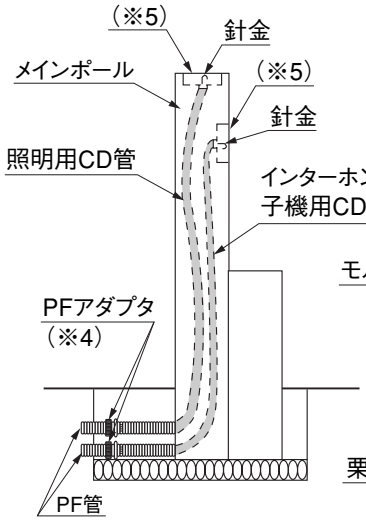
ポイント

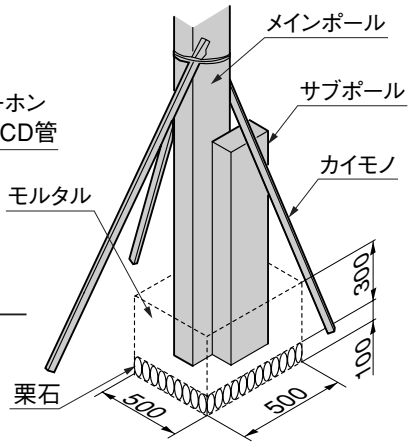
- 色テープ付のCD管がインターホン子機用です。（※4）

F121_200203C

3. 配線工事と基礎工事　※配線工事が不要の場合は❶、❺項を行ってください。







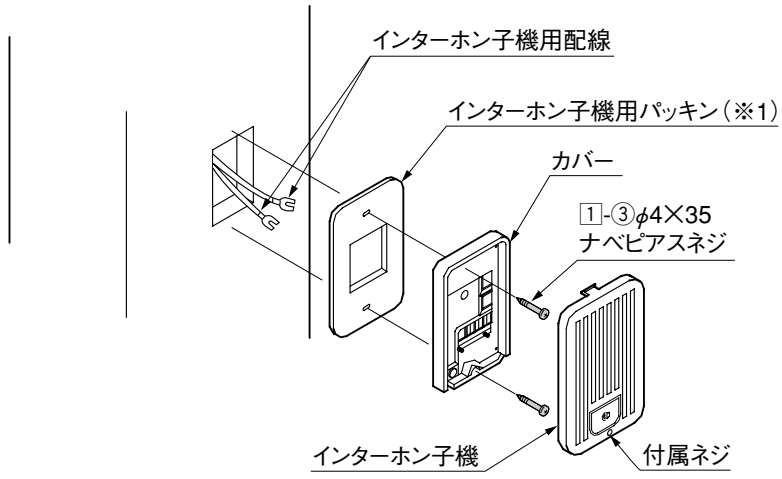
❶基礎穴を掘り、栗石を敷いてください。
❷照明およびインターホン子機用の配管、配線をしてください。

ポイント
- 照明とインターホン子機用配線は、PF管で融離をしてください。
- 配線に関しては、P.2＜電気配線工事について＞を参照してください。（※1）
- PF管は、松下電工品番DM316相当品を使用してください。（※3）
- 配線、スイッチ、PF管およびPFアダプタは市販品をお買いもとめください。（※1）（※2）（※3）（※4）

❸メインポール内のCD管に通してある針金を使い、照明・インターホン子機用配線を結線ボックスまで出してください。（※5）
❹照明・インターホン子機用PF管とメインポール内のCD管をPFアダプタ（※4）で連結してください。
❺基礎穴内にモルタルを充てんしてください。

ポイント
- メインポールとサブポール内のG.L以下にもモルタルを充てんしてください。
- モルタルが固まるまでカイモノをして、ポールが動かないようにしてください。
- 養生中は、配線用の穴より雨水等が入らないようにしてください。

4. インターホン子機の取付け　オプション　※インターホンを取付ける場合の手順です。



❶インターホン子機用パッキンをインターホン子機の形状に合わせて切ってください。

ポイント
- アイホン製インターホンIF-DAを使用する場合はインターホンパッキンをそのまま使用してください。（※1）

❷インターホン子機を、付属ネジをゆるめてから取外してください。
❸穴位置を合わせてインターホン子機用パッキンを貼付けてください。
❹カバーを本体セット内の1-③で取付けてください。

ポイント
- インターホン子機セット内の取付ネジは、使わないでください。組付け不具合の原因になります。

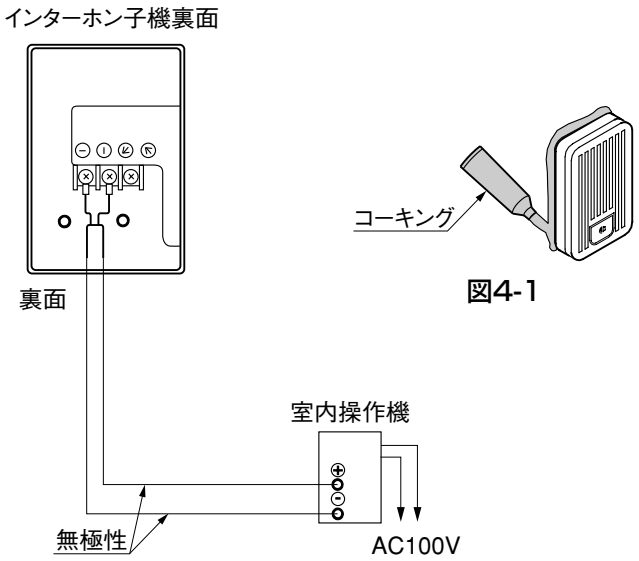


図4-1

❺配線をインターホン子機の裏型端子台に接続してください。

❻カバーにインターホン子機を取付け、付属ネジを締めて固定してください。

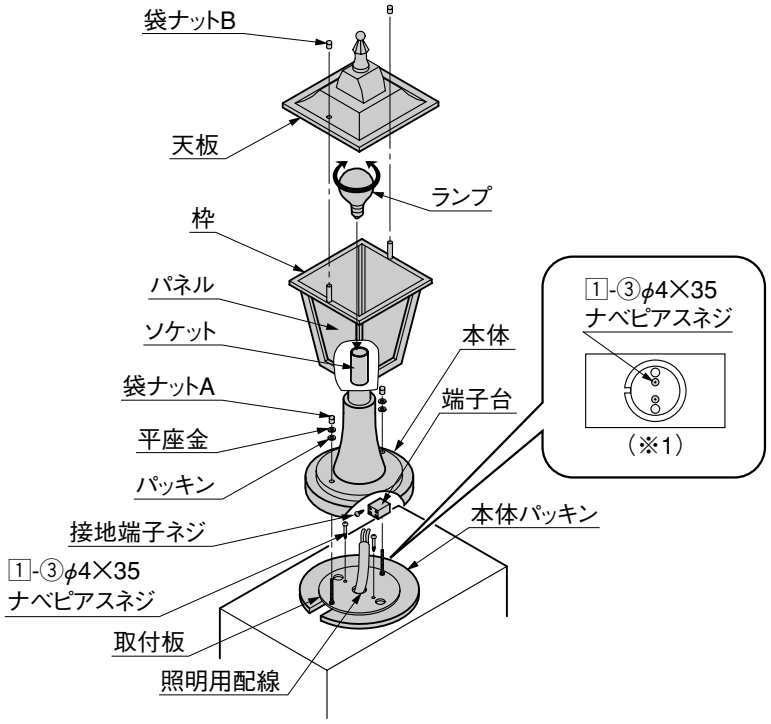
ポイント

- 配線には、インターホン子機用と照明用があるので間違えないようにしてください。

❼インターホン子機の全周をコーキング処理してください。（図4-1参照）

5. 照明の取付け　オプション　※照明を取付ける場合の手順です。

5-1　HH-1型、HH-2型　※圧着端子付の接地端子を使用して第三種接地工事を行ってください。



注 意

- 各部の取付けが不完全な場合、感電・落下によるけがの原因になります。

❶1-③で取付板を取付けてください。

ポイント

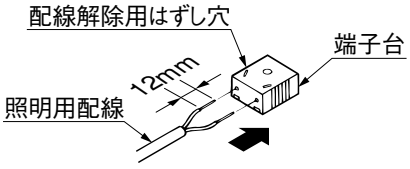
- 照明セット内の木ネジは使用しないでください。組付け不具合の原因になります。
- ネジを打つ向きに注意してください。（※1）。

❷端子台に照明用配線を接続してください。

❸パッキンと平座金を取付け、袋ナットAで本体を固定してください。

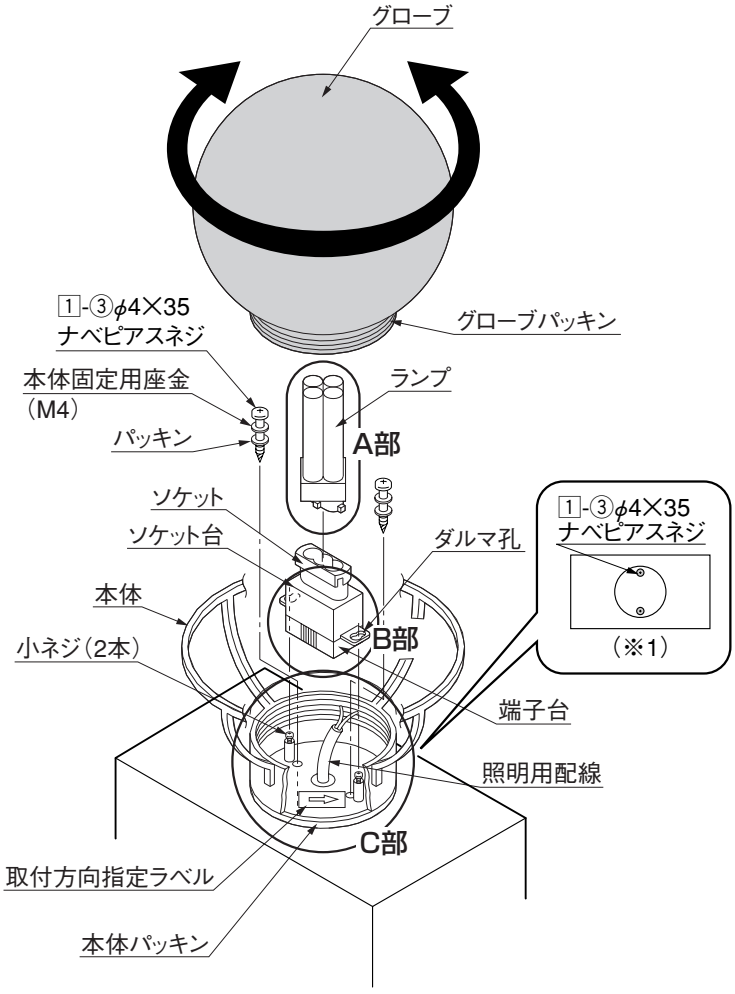
❹ソケットにランプを取付けてください。

❺袋ナットBで天板を取付けてください。



5. つづき　オプション

5-2　HK-2型　※圧着端子付の接地端子を使用して第三種接地工事を行ってください。



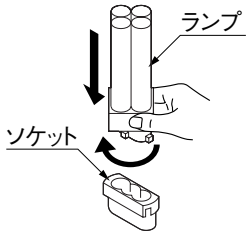


図5-1　A部詳細

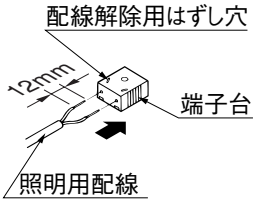


図5-2　B部詳細

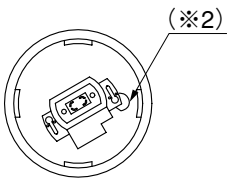


図5-3　C部詳細

注 意

- 各部の取付けが不完全な場合、落下によるけがの原因になります。

❶本体からグローブを取外してください。
❷ソケット台を固定している小ネジをゆるめ、ソケット台を取外してください。
❸照明セット内の木ネジにセットしている本体固定用平座金とパッキンを1-③に付け替えてから本体を取付けてください。

ポイント

- 照明セット内の木ネジは、使用しないでください。組付け不具合の原因になります。
- ネジを打つ向きに注意してください。(※1)

❹照明用配線を本体の上まで出して端子台に接続してください。(図5-2参照)
❺❷でゆるめた小ネジにソケット台のダルマ孔を合わせ、小ネジ2本でソケット台を取付けてください。

ポイント

- 照明用配線と本体ネジ部の間に10mm以上のスキマを確保してください。(※2)

注 意

- 照明用配線がはみ出ないようにしてください。取付けが不完全な場合、浸水による感電の原因になります。(図5-3参照)

❻ランプをソケットに押しながら右にまわして取付けてください。(図5-1参照)
❼グローブパッキンが取付いていることを確認してグローブを取付けてください。

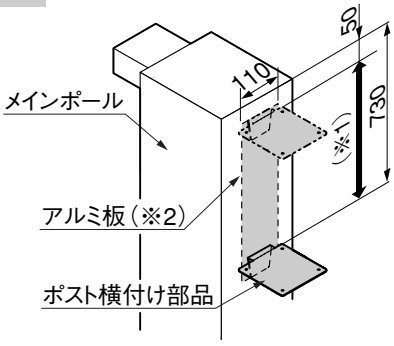
ポイント

- グローブが締まりきらない場合は❸の項目を再度確認してください。

6. BA-7型ポストの取付け　オプション

※BA-7型ポストを取付ける場合の手順です。

6-1 取付位置の決定

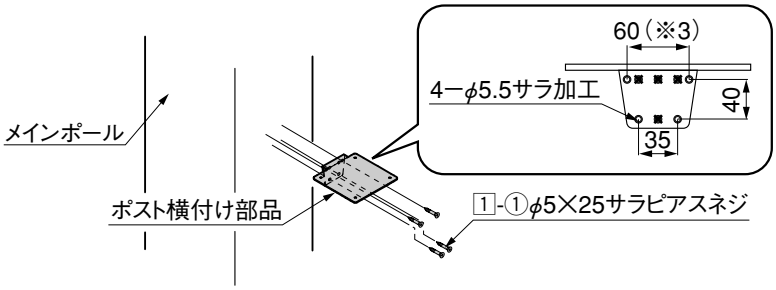


❶ポスト横付け部品の取付位置を決めてください。

注 意

- ポスト横付け部品の取付位置には取付可能範囲があります。（※1）
- 取付可能範囲には、アルミ板を埋め込んでいます。（※2）
- イリスサインを取付ける場合は、サインに当たらないように組付けてください。

6-2 ポスト横付け部品の取付け



❶1-①でポスト横付け部品を取付けてください。

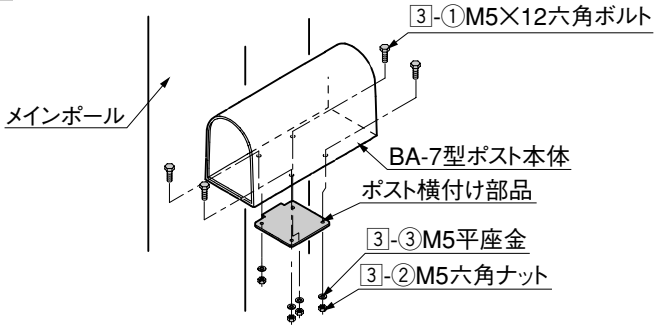
注 意

- ポスト横付け部品の上側の穴は60ピッチの穴を使ってください。（※3）

ポイント

- ポスト横付け部品セット内の取付部品組付ネジは、使わないでください。組付け不具合の原因になります。

6-3 BA-7型ポストの取付け



❶BA-7型ポスト本体をポスト横付け部品セット内の3-①、3-②、3-③を使って、ポスト横付け部品に取付けてください。

7. サインの取付け　オプション

※各種サインを取付ける場合の手順です。

7-1 ネームシールの貼り方

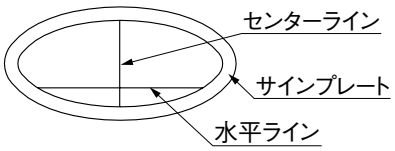


図7-1

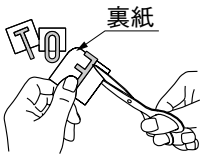


図7-2

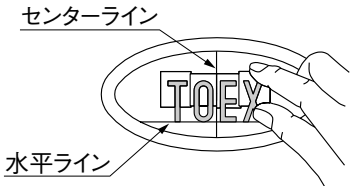


図7-3

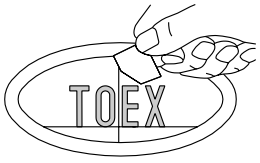


図7-4

❶サインプレートにあとから消せる物で、センターラインと水平ラインを引いてください。（図7-1参照）
❷文字に合わせて裏紙をハサミで5分の1程度切ってください。（図7-2参照）

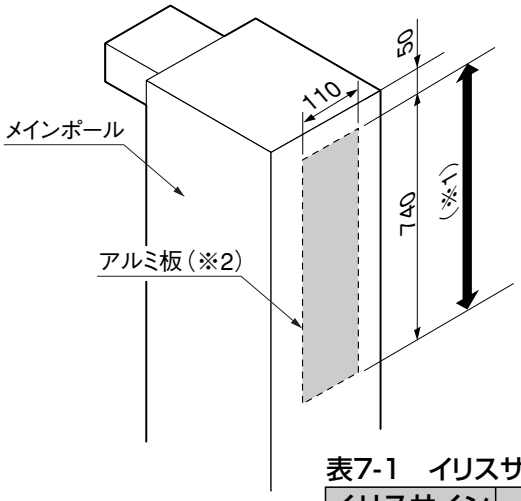
補 足

- 裏紙を切るときは、文字を切らないように注意してください。

❸水平ラインと文字の位置を合わせ、文字をセンターラインから左右等間隔になるよう仮貼りしてください。（図7-3参照）
❹裏紙をはがしネームシールがサインプレートからはがれないようにしっかり貼り付けてからセンターラインと水平ラインを消してください。（図7-4参照）

7. つづき　オプション

7-2 イリスサインB-1、B-2、B-3の取付け



❶イリスサインの取付位置を決めてください。

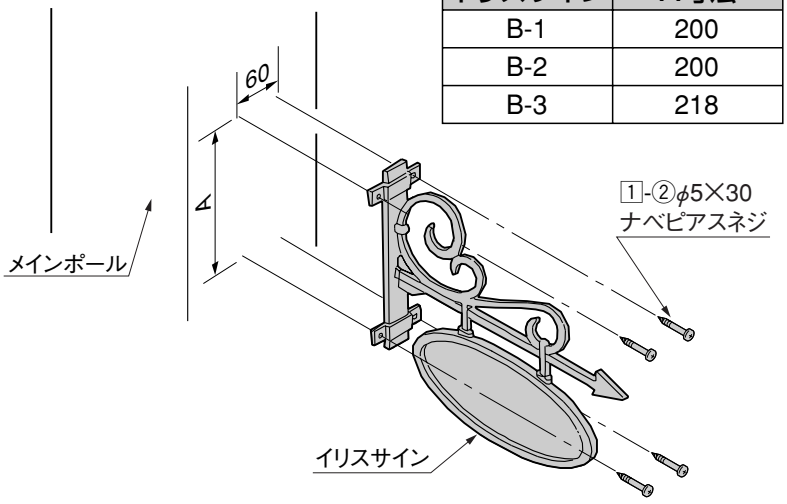
注 意

- サインの取付位置には、取付可能範囲があります。（※1）
- 取付可能範囲には、アルミ板を埋め込んでいます。（※2）
- ポストに当たらないように組付けてください。

表7-1　イリスサイン寸法表

イリスサイン	A寸法
B-1	200
B-2	200
B-3	218

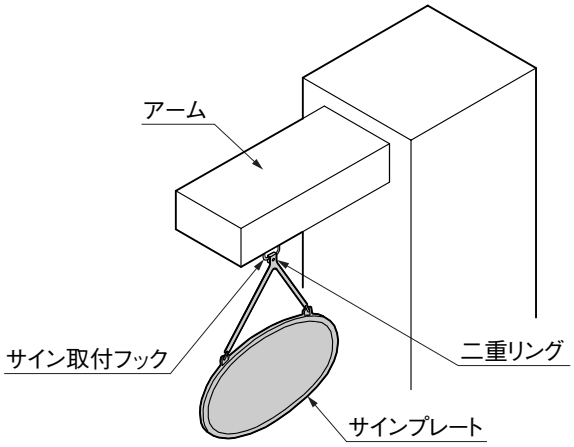
❷イリスサインが取付可能範囲内に入るように1-②で取付けてください。（表7-1参照）



ポイント

- イリスサイン内の取付部品組付ネジは、使わないでください。組付け不具合の原因になります。

7-3 パリサードサインの取付け



❶パリサードサインに同梱している二重リングを使ってサイン取付フックに取付けてください。

取説コード
F121

199901A
200203C_1006